



@TOKAI_YAMAGATA_KOHO



ホームページ

第8号 発行日 2025年10月18日

第78回秋季東北高校野球山形県大会 準優勝に輝く！

第78回秋季東北地区高等学校野球山形県大会において、本校硬式野球部が**準優勝**に輝きました。この結果、春の選抜高校野球大会出場につながる東北大会への出場を決めました。たくさんの応援をいただきありがとうございました。

9月27日(土) ヤマリョースタジアム山形において行われた準決勝で山形中央高校に8-4で勝利し、決勝進出を決めたと同時に、東北大会出場権を獲得しました。決勝は惜しくも日本大学山形高校に敗れてしまいましたが、東海大山形野球部の全員野球を県下に示すことができました。

そして10月9日(木) 岩手県盛岡市きたぎんボールパークにて行われた東北大会に、山形県第二代表として出場しました。2回戦で秋田県代表の金足農業高校に0-5と敗れてしまいましたが、貴重な経験と大きな成果を得ることができたようです。

今後も、本校硬式野球部に熱い声援をお願いします。



東南村山地区高等学校英語弁論大会において入賞！

9月4日(木) 山形県生涯学習センター「遊学館」ホールにて行われた、第77回東南村山地区高等学校英語弁論大会に、本校から2名が参加しました。

日ごろの学習成果を発揮し、2名とも入賞することができました。

第3位 **廣野 悠** さん(東桜学館)【山形県大会に出場】

第5位 **原沢 悠生** さん(玉村)



本校では英語教育に力を入れており、本校特進コースでは2年次修了

時点で**英検準2級以上**取得率は**67%**です。

※3年次の相当取得率(教員判断含)は、

山形県公立平均：51.1%

全国平均：51.6%

建学祭 ～万花斉放～ 盛大に行われる

9月5日（金）・6日（土）の二日間、**東海三大行事**の一つである「**建学祭**」を行いました。今年のテーマは「**万花斉放**」。**文化的な発想・表現を一人一人が自由に表明し、全校生で共有することができました。**

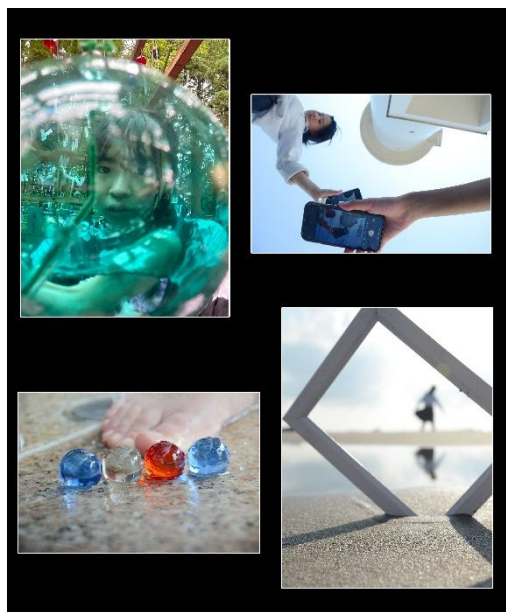
一日目は、軽音楽部、吹奏楽部の発表、ダンス愛好会と書道部のコラボレーションパフォーマンス、サプライズゲストのお笑い芸人の「宇宙海賊☆ゴージャス」「土佐兄弟」のネタで会場中が盛り上がりました。二日目の一般公開では本校生徒がホストとして、近隣住民の方々や、他校生、普段お世話になっている団体の方々をお招きして楽しんでいただきました。



写真部快挙！！ 第50回全国高等学校総合文化祭に出場決定

10月10日（金）～12日（日）、東根市公益文化施設まなびあテラスにて行われた「**第49回山形県高等学校総合文化祭（最北大会） 写真展**」において、本校写真部の**佐竹悠之介**さん（上山南）、**斉藤杏樹**さん（蔵王一）の作品が**優秀賞**に輝きました。さらに全141作品中、**全国高等学校総合文化祭に出場できる上位5枠に入る**ことができました。これまで全国総文祭に出場したことはありませんでしたが、同時に2名が出場することは初めての快挙です。

2人の作品は、来年2026年7月26日～8月1日に秋田県秋田市にて開催される「第50回全国高等学校総合文化祭」に展示されます。



作品タイトル「私のメモリー」 斉藤 杏樹



作品タイトル「空に咲く」 佐竹 悠之介



オリジナルソング・グランプリ 弾き語り部門 日本一に輝く

第3回全国高等学校軽音楽部「**オリジナルソング・グランプリ 弾き語り部門**」において**伊藤葵**さん（山形九）が**優秀賞**となり、**自身で作詞・作曲・歌唱を行う弾き語り部門日本一に輝きました。**

伊藤さんは、中学生の時の出来事がきっかけで生きる意味について深く考えるようになりました。誰にも伝えられなかった痛みを大好きな歌にしてみれば、自分が救われるのではないかと思い、自分に対する応援歌として作詞・作曲をしました。何かから逃げ出したいくなった誰かに「大丈夫だよ」と伝えたい。もう一度自分を信じてあげられる強さをこの楽曲を通して届けたい。このような思いで作詞・作曲したとのこと。楽曲名は「**人生**」。本校第3回オープンスクールにて披露します。



令和7年度 高等学校DX加速化推進事業に採択されました

本校が**令和7年度 高等学校DX加速化推進事業（以下：DXハイスクール）**に文部科学省より採択されました。DXハイスクールとは、情報、数学などの教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICTを活用した文理横断的な探究的な学びを強化する学校に対して、そうした取り組みに必要な環境整備の経費を文部科学省が支援する事業です。

すでに本校では、全生徒が **ipad** を使用し、**全ての教室に appleTV** と **電子黒板** を完備して全科目の授業で活用しています。さらに **校舎棟全館で Wi-Fi を利用でき**、調査、オンラインインタビューなどの学習に ICT をフル活用しています。他に、東海大学の先生より、**専門的授業をオンラインで受けられるなどの高大連携事業**や、選択科目「福祉」と「アニメーション」が協同で、学校周辺のバリアフリー状況を調査し、危険を回避する方策を考え、注意喚起アニメーションを製作するなど、**科目を超えた授業を展開**し、様々な場面で ICT を活用した教育実践を行っています。

今年度、DXハイスクールに採択されたことによって、より深く、幅のある事業を実施し、**学習環境を整えることが更にできる**ようになります。



HTIC（ハワイ・TOKAI・インターナショナル・カレッジ）

佐藤愛菜（山形三）

今春、本校を卒業し現在 HTIC※（ハワイ・TOKAI・インターナショナル・カレッジ）に進学した**佐藤愛菜**さん（写真右）から、現在の様子について教えていただきましたので掲載いたします。今後も不定期ではありますが HTIC での学習の様子を掲載していきます。

どの高校に進学しようか迷っていた中学三年次に、家族から「英語を使って世界で仕事をしたいなら、選択肢の多い東海大学はどうか？ 観光学部もあるし、HTIC もあり、本場で英語を学びやすい。」というアドバイスを受けて、本校に進学を決めたそうです。そして高校二年次の進路決定の時には、「日本で英語を学ぶこともできたが、生

活の場面から英語だけの環境にとびこまなければ成長できないと感じていました。」の言葉通り、HTIC への進学を強く希望して勉学に励んだ結果、見事合格を勝ち取りました。

最近までは宿題が多くて大変だったようですが、英語を自然と話すことができるようになったそうで、休日には海やレジャー施設に友人と出かけて楽しんでいるようです。

最後に「HTIC を選んで良かった。」との強く、明るい言葉を聞くことができました。



※ハワイ東海インターナショナルカレッジ（Hawaii Tokai International College, HTIC）は学校法人東海大学の海外教育機関として1992年に設立され、米国2年制高等教育機関認定委員会（ACCJC）からのグローバル・スタンダードに則った基準認定を受けた短期大学です。この認証評価を受けることで、教育の質保証と国際通用性を維持しています。本学を修了することにより、米国短期大学士号（リベラルアーツ）が授与され、日米をはじめとする全世界の4年制大学に編入することができます。また、隣接するハワイ大学ウェストオアフ校と連携し、国際色豊かな環境の中で授業が行われています。

